

寄稿

大正期を中心に考察

= 1 =

館山 愛沢 伸雄

安房高等女学校にみる地域教育

1、はじめに

2007年に安房南
高校は創立100周年
を迎えたものの、翌年、
安房高校と統合となっ
た。関東大震災後に再
建された木造校舎は、
県有形文化財としての
文化遺産であるが、実
は現存する学校資料
は、千葉県の教育史を
見るうえで重要なもの
であるだけでなく、地
域の歴史文化を知る上
で極めて貴重な資料で
ある。

くりに、励まし合い助け
合いながら、確かな先
房南高校の学校資料か
ら、その痕跡の一端を
さぐってみたい。

2、地域教育のなかの
安房高等女学校と旧長
尾藩士

当初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

重要と感じてきた。
中でもその源流には
地域ならではの教育の
姿があつて、安房では
教育が特異な役割を
担ってきたのではない
だが当時、女子進学
者から第1位であつた
の、財政逼迫(ひつ
つ)のため否決され
た。旧安房郡下第1位
を推して太田資行
郡長のもと、郡議会で
は財政上で紛糾したも
の、結局は設置が決
した太田資行郡長は、
安房高女創立に尽力
抱いて安房の地に來た
藩士や家族たちは、そ
の後の廃藩置県によつ
て4年ほどで長尾藩が
なくなつたこと、激
変の時代を生き抜いて
きた。安房高女との関
係をみた

遠江にあった諸藩が上
総や安房に移封される
中藩(藩主本多紀伊守
正訥)は、安房国白浜
の長尾に移り、長尾藩
の長尾に下総国相馬
直・富田忠謹・竹田本
直・杉山岩蔵・加茂祐
之助・大井貞

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

最初に明治期の女子
教育に關することであ
る。安房高等女学校創
立の経緯をみると、日
後に初代校長小松崎金
新政府が誕生すると徳
川家は存続となり、徳
川家たちには駿河・遠
江・三河に70万石が与
えられた結果、駿河・
徳・宮本敬義・長谷川

安房高等女学校にみる地域教育

稿 寄

大正期を中心に考察

館山 愛沢 伸雄

= 2 =

治31年 千葉県安房郡 長は自身も同県士族で「にした」という八巻校
 教育會第一回會報(千あり、学校運営に困難 長は自身の教育方針を書いて 結果を見るならば、 試験となった。
 葉県安房郡教育會発を抱える不十分な施設 いる。着任後、八巻校 短期間のうちに安房地 明治44年3月の第1
 行)にある会員125 設備のもと人徳のある 長はすぐに授業科目に 域の小学校教員が多数 回卒業者は35人、翌
 人の氏名と照合する 小松崎校長の力を借り 英語と教育学を加えて 果立っていくことにな 年の第2回では40人
 と、今のところ旧藩士で、正式の高女昇格さ いる。

廃藩置県後に東京に 北条小学校になつてい と確実と確認できるの せるまで持ちこたえる必
 出た者や故郷静岡に 開校時、旧藩士 が12人、旧藩士の関係 要があった。
 帰った者、あるいは新 の田村充枝、奥田遵 者と思われる氏名が3 したが、郡立安房高
 天地を求めて全国に向 小沢直治ら3人が教員 割近く占めている。 女昇格を目前に郡長は
 かつた者さまさまで に任命された。教員名 次に小学校教員とし 小松崎校長を更迭し、
 あった。館山を中心 に 簿などをみると、北条 て貢献した旧藩士たち 東京高等師範出身の新
 そのまま残った者は、 小学校では大井貞、石 の姿を安房高女の子女 進気鋭38歳の八巻嘉作
 いわゆる「よそもの」 橋嘉猷、藪崎京治、岩 からさぐり、卒業後、 千葉高女教諭を校長に
 ではあるが、学校教育 崎彦雄、池谷政治ら、 時代の要請のなかで子 迎えている。

や地域の商工業の分野 那古小学校では宮本敬 女たちがどんな役割を 迎えている。
 文明開化・富国強兵策 剛、長谷川常則、竹田 る。1908年(明治 41)に義務教育年限6
 のもと急速に近代教育 録萬らの旧藩士名があ 年制が実現し、明治の 第2代校長、八巻嘉
 を普及させたい行政当 局は、小学校開校準備 長尾藩に関する資料 国民教育体制がつくら 作と親しかつた歴史科
 局は、小学校開校準備 長尾藩に関する資料 国民教育体制がつくら 作と親しかつた歴史科
 や教員養成に旧支配勢 でも、後年『舊長尾藩 れたときに、安房高女 教員大野太平は、後年 校長について「時流に
 力であった旧藩士(士 士人名及住所 明治三 はスタートしている。 の回顧録に「学科目の 一步を超越した一見識
 族)の力に頼るほかな 13年調が発行され、 当時、静岡県士族出 配當も縣立以上の程度 を有」して、「深く時 の個々の学力差を平準
 かつた。 438人の旧藩士の名 身で静岡県三島高等女 にして卒業生には無試 勢と地方の状況とを洞 化している。明治43年(つづく、安房高等女
 館山の北条学区で かに千葉県169人の 学校長であった小松崎 驗にて尋常本科正教員 察」するリーダーシッ 4月、校名が変わり定 学校木造校舎を愛する
 は、長尾藩陣屋が後の 氏名と住所があり、「明 金次郎を招いた太田郡 の資格を與へられる事 プのある校長と評価し 員50人に対して入学志 会事務局長)

と、今のところ旧藩士で、正式の高女昇格さ いる。
 当時、安房郡の小学 願者48人、その後追加 が果立っていった。1
 校教育問題には教員不 足という難題があつ 年4月に46人入学し、 翌々年には50人が入学 路状況が記載され、そ
 教育への要望は極めて しているので総計15 6人。明治42年6月調 者35人中の約半数18人
 強いが、一方で郡の財 査では1年53人、2年 が小学校教員になり、
 政上、他の産業との兼 合いもあり、大幅な教 育費の増額は避けた 意向であった。ただ、 いる。
 女子教員を増やすこと 八巻校長は郡立安房 18人、第3回では40人
 で地域教育に心えたい 高女として再出発する 中11人が小学校教員と への感想があつたと思 ために、入学志願者1 になった。なお、第3回
 われる。 29人には編入試験を 29人、第3回では40人
 おこなつて、1年49人、 に5人と補習科には2
 2年44人、3年36人の 人、そして東京女子高 師と東京音楽学校に各
 1人が進学している

安房高等女学校にみる地域教育

稿 寄

大正期を中心に考察

館山 愛沢 伸雄

3 =

士資料とを照合し、保ごつてみたい。まず『校中から不明1人(3%) 社会で高まっていた婦人が、明治期には旧藩士 護者が旧藩士かどう 友会雑誌』第1号(大)となった。 人問題や職業問題、あたが教育分野に関 か、また保護者の子女 正4年)から第8号(昭 安房高女は創立時よ るいは良妻賢母教育に わつていた姿から、大 の進路はどうかを確認 和2年)までを参考に、 り女子教員養成学校と 関して、安房高女では 正期では農村部におい した。 第1・2回卒業生で小 して、地域に根付きな 具体的にとのような動 て、それなりの資産形 育分野に進ませている 姿である。

多い事例ではない 学校教員になった32人 がら大きな役割を果た すがあつたかを今後さ 成した農家が子女を教 育分野に進ませている 姿である。

創立以来の3回の入となった。建学の精神 学者数と3回の卒業生を固めた八巻校長は3 数とみると、入学生1 回までの進路先を見届 が、次代に継承してい 上がるか。また小学校 教員が結婚の有無に関 なった32人の保護者職 業をみると、農業17人 だけでなく、安房地域 56人がその後133 け、1914年(大正 9人が編入試験で再編 学校資料には、卒業 業や知恵を生かしていっ 小学校教員と地域との ることは極めて重要な 銀行員、会社員、公吏、 誕生している意味は大 医師、宗教などで、卒 きい。地域コミュニ ティーのなかで中核的 存在の小学校は、教育 割を越えての減少で卒 布した学事報告の一覧 のではないかと感じ 関わりをみる。

当初の入学者数の3 住所とともに、191 学校教員をみる 3、安房高女卒業の小 2)までの動向をみる れば比較したいところ と、未婚で教員を継 であるが、いずれにし 豊田村2人で、以下の 発信地であり、学芸会 丸村、北三原村、和田 や運動会という形で 豊田村2人で、以下の 豊田村、豊房 (つづく、安房高等女 学校木造校舎を愛する 会事務局長)

割を越える57人が教育 5年(大正4)に創刊 分野に進み、卒業者の した『校友会雑誌』に 安房高女で学んで小 後も教員を継続15人 を通じて、安房の女性 丸村、北三原村、和田 や運動会という形で 約4割47人が小学校教 掲載された卒業生たち 学校教員になった卒業 (47%)、結婚で退職8 の権利向上や社会的進 町、長尾村、富崎村、 人々が集う場である 立に至った要請には 姓と重ねる。大正期 のような教員生活を 教員継続するがその後 ないかと感じられる。 村は1人であった。 学校木造校舎を愛する 会事務局長)

寄稿

大正期を中心に考察

=4=

館山 愛沢 伸雄

安房高等女学校にみる地域教育

小学校教員はおのずや大正初期の七浦尋常と地域のコーディネーターとして小学校に携わる文書資料に敬意を払うべき存在である。そのなかには明治45年とともにも多様な能力の『児童出席簿』文書や技能が求められる。が数枚あり、尋常第3その意味でも安房高女 学年女子40人の受け持では教員養成の教育の「指導 福原ふく」あり方が問われていたとあった。この「指導 福原ふく」であろう。

ところで、かつての 治44年3月に第1回と小谷(平野) 仲治郎の して卒業した長尾村滝居宅(朝夷郡七浦村) 口出身の「福原ふく」現・南房総市千倉町千の可能性が高い。

田)が今もある。許可 長尾村滝口で農業を営んでいた後見人、福を得て仲治郎に携わる 原祥一朗と、幕末幕府資料調査をしている 医学所の助教授格といが、先般、襖(ふすま) 医学所の助教授格といの下張りから明治末期 う長尾村滝口出身福

原代二郎が何らかの関 ①英語・音楽科教員広女つめが立教高女より(正8)退職している。に講義所や集会所が係者とすると、根本村 瀬フサや露無安(つゆ 第4学年に転学、翌年 露無安の父、露無文くられ、秦夫人のオル北方にある松岡村出身 む・やす)と房州のキに第1回卒業。同年、治は在学中に新島襄がガン演奏では子ども資生堂創業者、福原有 リスト教 後に教師となる北村健ら学ぶとともに、学友たちが集まったとい信とは親戚関係にな 司の姉「北村きぬ(絹の山室軍平(後に日本)の山室軍平(後に日本)らと活 後に佐久間吉太郎ら

福原有信は根本村 広瀬フサは、188 子・キヌ)も卒業し、救世軍指導者)らと活 後に佐久間吉太郎ら金沢屋の息子、小谷仲 7(明治20)年にクリ 東葛郡明小学校教員に 動していた。神学校卒の伝道で信徒が増え、治郎とも縁者であり、スチャンの広瀬元陸 後任の露無安(つゆ 教会の伝道師となり、いく。伝道活動の広がら 軍大尉の長女として む・やす)は、日本基 今治教会牧師に就任りは、この2人のクリ 福原ふくが2人の存在 と関わってれば、女 出生。1908(明治 督教団同志社教会で洗 するとともに、アメリカ スチャン教員の時代と 性教員の生き方に影響 41)年、横浜フェリス 同志社英学校から 力やイギリスの神学校 つながっている。19 を与えたかもしれな 女学校卒業後、同女学 礼(同志社英学校から 留学している。今治 15年(大正4)の第 校の教員であったが、同志社神学校に進学)に留学している。今治 15年(大正4)の第 2年後に安房高女の を受けた父文治の娘と では伝統的な綿織物業 5回卒業、高梨いとは、嘱託教員として赴任。 して1892年(明治 者たちと交流して、地 クリスチャンで佐久間 5年半在職し、191 5年(大正4) 9月退 京都市同志社女学校普 きな功績を残してい た高梨五良の長女で、 5年(大正4) 9月退 通学部卒業後に、専門 卒業後横浜フェリス女

大正期、安房高女の 職。 この間で安房高女と 学部英文科入学し、英 ところで、安房のキ 学校教員(1915) 教育に関わったこと 注目される人物を紹介 リスト教伝道は、18 24)になった後に地元 田)が今もある。許可 長尾村滝口で農業を した。ただし、資料 リスト教伝道に関わっ オルガン演奏習得。1 97年(明治20)ころに帰っている。

営んでいた後見人、福 が少なく不明なことが ていることを挙げる 914年(大正3)により、医師秦吞舟や(つづく、安房高等女 資料調査をしている 原祥一朗と、幕末幕府 多いので今後とも調査 研究していきたい。

43)に安房第2基督教 任(23歳)。3年半在 朝夷郡健田村大貫 会、田中則貞牧師の長 職し、1919年(大で始まった。その地

安房高等女学校にみる地域教育

稿 寄

大正期を中心に考察

= 5 =

館山 愛沢 伸雄

里見氏

安房高女退職後は1にテーマごとに編纂いう形で地域にある房

937年(昭和12)ま(へんさん)したなか 総里見氏の歴史や伝承 『大野太平日記』(館山市立博物館所蔵)には、大野太平というして在職し、本格的に集めたテーマを挙げ、資料が取り上げられてい

房総地方史研究の房総地方史の研究に打集にした貴重なものが 大野太平は、「郷土史」教育形成時に安房 潔に日常の動きを記しイオニアがいた。18 ち込み、名著『房総里 あった。

79年(明治12)、岐見氏の研究』(昭和8 同時に、旧里見家臣 高女に赴任し、歴史科 ているが、1913年 阜市で出生し、小学校 年)を出版し、千葉県の流れをくむという正 教員として小学校教員(大正2) 5月3日と

の代用教員をしながらの歴史研究に大きな功 木貞蔵や元郡長吉田謹 養成に求められる歴史 4日の安房高女赴任時

から文部省試験検定歴 績を残した。1944 爾らが中心となって房 教育のあり方をさぐり の日記には、東京霊岸

史科免許合格。青森県 年(昭和19)、65歳で 総里見氏墳墓の整備事 つつ、房総里見氏など 島から「八犬伝中、里

立第一中学校教諭から 没している。 ところで、安房高女 でも地域への理解を高 を歩み出している。そと書かれていよう

千葉県教育会講師とな り、1913年(大正 が創立した翌1908 めるために『千葉県地 の姿勢は地域を礼賛す に、房総里見氏の歴史

2)に歴史科教員とし 年(明治41)に安房中 誌略』や『千葉県小学 るいわゆる「郷土史」 には関心があつたと思

て赴任し、大正期の12 学教員齋藤夏之助(東 地誌』などの教科書が ではなく、史料に基づ われる。

年間在職し、教務を中 湾)が『千葉県古事志』 つくられ、また観光案 いた実証的で客観的な (つつく、安房高等女

心に校長の学校運営を 参考し、安房の歴史 内的な『安房名勝地 歴史研究が積み重ねた 学校木造校舎を愛する

補佐する役割を果たし 資料をまとめた『安房 誌』などが出版される 結果が、『房総里見氏 会事務局長) 志』を出版し、町村順 なかで、「郷土史」との研究』になつたとい

ぬが卒業後小学校教員 のため県北にいくもの (1) 大野太平と房総 た。

明治末期から大正期 の、結婚後、館山に戻っ において南房総の漁村 て笹木角太郎の家にい 地域では、キリスト教 たこと、その後、19 伝道も重なり、病気や 19年(大正8) 前後 教育などの地域課題へ に3、4年間、七浦小 の問題意識が高まって 学校に勤めることに いた。そのようなな かった背景を知りたい

で千倉の七浦(千田) と思っている。 地域からアフリカ漁師た ちのアメリカ移民が ②歴史科教員大野太平 と万里小路通房・跡見 あつた。 なお、前述の北村き 重威

寄稿

大正期を中心に考察

=6=

館山 愛沢 伸雄

安房高等女学校にみる地域教育

たと分かる。

著書『房総里見氏のとなつて……里見正木研究』の「はしがき」兩氏の傳に至つては其には「書生は美濃の産の資料たる史書記録系であるが少年の頃から 圖類が悉く誤謬撞著に八犬傳を耽讀し深く房 充ちてゐて取捨に迷ひ

總の天地に憧憬してゐ 遂に一行も書き得なかつた。その因縁にやゆく つたのである。……そ

聞き取りや史料収集に 好都合であつたらう。 そのなかで正木貞蔵・ 清一郎の家族の子女が 入学していた。

の北條に來り住した 感じて徐々に史料の ……歴史は自分の専攻 蒐集に着手はしたが

どのような契機で方 はどんな人物なのか。 どの促成栽培を指導し

では、万里小路通房 けのなす・きゅうりな 「父の話」とはどんな 70年(明治3)、花

である、之が小生の里 ……」と記載している。 里小路通房は安房高女

「校歌」の作詞者になつ たのだろうか。校歌は 国御用掛を勤めるとし

たために大きな功績を残 跡見重威は、跡見花 の女子教育の実績もあ

最初の機縁であつた。 915年(大正4)の 大野太平の草案をもと

たのだろうか。校歌は 大野太平の草案をもと

11) 1926年(昭 多教集まつた。

た安房高等女学校では た安房人物志が契機に

に、万里小路通房11 天皇とは学問や日常生

文化振興に貢献してい 花蹊(本名滝野)は幼 学校木造校舎を愛する

房人物志を編纂する事 ために史料収集を始め

1932年(昭和7) いう。維新後4年間、

少から漢学や絵画を学 会事務局長)

英国に留学してから侍 日記には第5回卒業 び、17歳になり京都に

孫に関わるといふ子女 の1916年(大正 が、1890年(明治 生の跡見幾子の名がよ

が安房高女に在学して 5) 6月15日に「午後 23) に侍従職を辞める の教え子、跡見幾子は 性の才能を發揮してい

いれば、大野にとつて 四時退下、帰途校長と と北条町新塩場に居住 万里小路通房と縁戚関

共に萬里小路伯爵邸に 立寄り校歌製作の礼を 員となつてゐる。 下台に住む跡見幾子の

娘の伴子が佐倉藩主 堀田正倫に嫁いだこと いた跡見重威であ の私塾を受け継ぎ女子

も置きしに、東京大学 もあり、堀田農場との 域では近代農業技術の 半年後、11月20日に 跡見重威翁來校し父の話

を招き、農家に都会向 をなす」とある。この があつたことで、18 跡が東京に移住し私塾

を開設すると、京都で

寄稿

大正期を中心に考察

= 7 =

館山 愛沢 伸雄

安房高等女学校にみる地域教育

野太平の父理忠は若い時、前述のことは、1914年(大正3)に安房高女の第3代校長として赴任して

1875年(明治なり、第4代目の理事)を開設し、智徳教育を方針として体育や家政とを重んずるとともに英重敬や弟重威は公卿・語や絵画、和歌、琴曲、姉小路家に仕え、特

5年制の課程をとり、は、花蹊の姉千代滝で高等女学校となっていた。重威が公知の歌が完成した翌1911一種で、クロムリナと

正8)に花蹊は辞任は朔平門外で暗殺されし、名譽校長となつた。この公知の後を継い路通房の娘李子(花蹊)が第2代目校

長となつて引き継いで万里小路通房の弟公義の養女)が第2代目校で養子になつたのが、

いる。なお、戦後の跡路家を通じた安房中学創成期に12んだとの場面があった

男純弘が李子の養子とていただけでなく、大見花蹊の書がのこされ年間在職した中山音弥

野太平の父理忠は若い時、前述のことは、1914年(大正3)に安房高女の第3代校長として赴任して

1917年(大正6)ある。翌年に校長は生きたために、日本植物学は、よく物の理窟を研

1902年(明治35)に安房中に着任し身が発見し興奮して叫筆。1915年(大正4)、安房高女で講

1902年(明治35)に安房中に着任し身が発見し興奮して叫筆。1915年(大正4)、安房高女で講

1915年(大正4)、安房高女で講学校木造校舎を愛する

演し、同年発行『校友会事務局長』

演し、同年発行『校友会事務局長』

安房高等女学校にみる地域教育

寄稿

大正期を中心に考察

=8=

館山 愛沢 伸雄

(4)坪野平太郎(南陽) 寒と海水浴場に最適
顕彰の「南陽賞」と豊と全国に紹介した人物
澤藤一郎校長

15年(大正4)までものだと希望してをを促すことが必要であ
在職していた時代に知る、多くの子供が會をと思ふ」と述べてい
り合い、その後他校書くのは天賦の嗜好。その後の倉田白羊には「南陽賞」を与え
に異動したものの、再で、鉛筆でも持たずとらの自由画教育活動とた。
び安房高女の校長とし直ぐに書く、……そのも重なっている提言で
て1919年(大正8)好む所を自然に發展さあつた。
6月赴任したので親し
い交流が始まったとい
う。

914年(大正4)に、

当時、坪野の4女晴
子は、第4学年に在学
していたこともあり、
書は由來緻密なる思想
を養成するに著しい効
果がある、……美術國
た坪野晴子は、震災前
創設し、安房南高でも
た。

坪野平太郎は、明
治期に外交官や大臣秘
書、銀行取締役だけで
いる。1919年(大
正4)に東京小石川
高等商業学校(一橋大
学)校長を歴任し、政
治や教育の面で大きな
功績を残した人物であ
る。

坪野がどんな講話を生
徒たちにしたかの記録
はないので、著書『快
育と云ふものを疎かに
して置いてはならぬと
の教育が發達してゐな
となり、震災後、坪野
境内には、坪野による
文撰の碑が建立されて
る。

1886年(明治11)年
に出版された馬一鞭
(日東堂書店、大正3
年)から小学校教育に
関わるものを取り上げ
る。

……觀察を緻密にする
一の他、吉田十郎(鏡
房高女との交流
た。

1936年(昭和11)年
に出版された『坪野平
太郎先生追慕録』のな
かに、安房高教育に関
するものを取り上げる。

……観念を緻密にする
一の他、吉田十郎(鏡
房高女との交流
た。

語やテニスを教えた
京高師出身の歴史科教
員として赴任し、19
に學はすやうにした
圖書に就て國民の自
覺し、慈恩院に顕彰
碑を(明治4)1949

の滞在時に英語学校
を開設するとともに英
語やテニスを教えた
京高師出身の歴史科
員として赴任し、19
に學はすやうにした
圖書に就て國民の自
覺し、慈恩院に顕彰
碑を(明治4)1949

の滞在時に英語学校
を開設するとともに英
語やテニスを教えた
京高師出身の歴史科
員として赴任し、19
に學はすやうにした
圖書に就て國民の自
覺し、慈恩院に顕彰
碑を(明治4)1949

の滞在時に英語学校
を開設するとともに英
語やテニスを教えた
京高師出身の歴史科
員として赴任し、19
に學はすやうにした
圖書に就て國民の自
覺し、慈恩院に顕彰
碑を(明治4)1949

の滞在時に英語学校
を開設するとともに英
語やテニスを教えた
京高師出身の歴史科
員として赴任し、19
に學はすやうにした
圖書に就て國民の自
覺し、慈恩院に顕彰
碑を(明治4)1949

の滞在時に英語学校
を開設するとともに英
語やテニスを教えた
京高師出身の歴史科
員として赴任し、19
に學はすやうにした
圖書に就て國民の自
覺し、慈恩院に顕彰
碑を(明治4)1949

寄稿

安房高等女学校にみる地域教育

大正期を中心に考察

=9=

館山 愛沢 伸雄

海軍で必須の水泳を柔道を確立してきた嘉学のため、太田捨蔵が納の考えで、流派にて1878年(明治11)だわらない水泳のありに隅田川に開設した水方を見極めて高師流泳府流太田道場に弟子入法をつくっていったとりして、後に水府流太いう。

田派四代師範となって それは、嘉納43歳いる。22歳のときに講 本田31歳の理念的に柔道館2段となり、高師 道と水泳が結びついて附属中学で柔道指導をいったなかで、東京高

行っている。高等商業 師校友会は1902学校に附属外国語学校 年(明治35)に館山北が設置されると、26歳 條海岸において水泳部の本田は韓語学科に入(遊泳部)を誕生させ、学し、卒業後、29歳の 嘉納治五郎はたびたびときに朝鮮語・韓語科 北條海岸を訪れていその間、柔軟な考えで 1904年(明治

34)、安房中学が創立 安房高校の『創立1ナ1、金栗四三が安房年(大正10)7月、東ら館山湾の高ノ島や沖され、初代校長は東京 00年史』をみると、高女を訪れたのも、東京府女子師範と東京府ノ島への遠泳大会など高師出身の狩野鷹力で 水泳部の活躍は目覚ま 京高師出身中山音弥校 立第二高女の生徒33人 が入るなど、徐々に本あった。翌年創部した しく、1911年(明 長との関係があるかも が安房高女寄宿舎に10 田存などの取り組みが水泳部は東京高師水泳 治44)、館山湾で開催 されない。日間宿泊し、水泳訓練 実って、昭和初期の倍部と一緒に練習を始 された第6回関東水泳 1916年(大正5) をしたとされる。その 賞義雄校長時代の前後大会に東京高師嘉納治 大会に東京高師嘉納治 のなかで、「婦女子の 護身法」や「我国の水 泳を発達せしめんが為 することになったとい には先んず女性の水泳 を奨励せよ」などの論 文を出していること 栃木県足利から共同購 入して、生徒自ら裁縫 のプールを持つ高女と

その後、明治40年度 が、本田存などの指導 動では、前述した中山 誌には明治40年代から して製作している。 なったことで、安房中 参加している。 音弥校長や豊澤藤一郎 大正6年まで、北條海 その後、安房中学を 学の水泳部が正式に記 本田存は1903年 校長は東京高師出身で 岸遊泳部(水泳部)実 「カッパ中学」にした 録を計るときは安房高 校から30余年 あり、嘉納治五郎校長 習に本田存の名前がよ 本田存が、安房高女に 女のプールを使用する 北条に住み、開校3年 や本田存水泳師範とは 出でるので、大正 おいても講演や水泳指 など、水泳を通じての 目の安房中学で水泳指 面識あったといえる。 の初めには安房高女と 導に努めた記録がある スポーツ交流が行われ

導を行い、「カッパ中 学」と呼ばれる関東中 学大会で常に上位入賞 科に在籍していたオリ 水泳に関して安房高 女をみると、1921 泳訓練では大正末期か 会事務局長) 学し、卒業後、29歳の 嘉納治五郎はたびたび 導を行い、「カッパ中 学」と呼ばれる関東中 学大会で常に上位入賞 科に在籍していたオリ 水泳に関して安房高 女をみると、1921 泳訓練では大正末期か 会事務局長)

寄稿

大正期を中心に考察

＝10＝

安房高等女学校にみる地域教育
館山 愛沢 伸雄

5、大正期の安房における自由教育と児童自由画教育をみる

①安房郡各小学校の自由教育と安房高女卒業教員・北条小学校での教育実践

義……放任主義二陥り校、忍戸小学校、富崎正12)の関東大震災がする……先生はこの討論に業に取り入れ、たとえ易キ弊害」と指摘し、
「之が採否ハ学校二一任シ」ている。
大正デモクラシーの潮流のなかで、自由で民主的な教育改善の動きは千葉県の教育界に一石を投じ、『千葉県教育百年史第2巻』に育ノ精神ヲ極メズシテ

は、印旛郡とともに比較的早く自由教育を取り入れた安房郡の小学校は、その推進と実績1921年(大正10)になり、県内で自由教育の動きが高まってきたと記載されている。あつたと記載されてい

大正期に直面した大きな教育課題では、千葉県での自由教育運動が全員で反対決議をどう向き合つて、地域の小学校と関わっていくかということであつたと思われる。1漸次改善セラレコト学校、山本小学校、千には辞職となつた。あとの時間は自習した員志望者の教育実習の(つづく、安房高等女

919年(大正8)、頗ル喜ハシキ傾向」と歳小学校、吉尾小学校、千葉師範学校附属小学評価しつつも「個人主北条小学校、西条小学時代、1923年(大

大正デモクラシーの風潮が高まるなかで、自由主義的な風潮から国家主義的なものになり、自由教育な論となるようにと実に通じて歴史認識を深め

進行するように、また解を深めるために実物資料や郷土資料を教材として身近なことを

の勉強の折に、田の生また、理科教育では

の勉強の折に、田の生また、理科教育では

寄稿

大正期を中心に考察

館山 愛沢 伸雄

=11=

安房高等女学校にみる地域教育

関わる潮流を紹介した功績は大きい。

1975年(昭和50)に84歳で没している。

のために数回講習や実技を実施してきた成果者をはじめながら絵の製作を、北条小や館山小を、第1回文部省美術展覧会に入選。その後、時事通信社に退職して画業に専念する。

安房の自由教育において、安房中学出身というだけで教育問題や女性問題での講演会があったようで、少なからずの影響を安房の人びとに与えたであろう。

③洋画家倉田白羊らの安房における児童自由画教育

倉田白羊が出品させて倉田自らが鑑別し200余点が入り、1922年(大正11)に山本鼎らと香陽は、娘英子を東京に学

②大正デモクラシー期 75年(昭和50)は、活躍した安房中学出身の教育学者原田実

現在の南房総市丸山本郷出身で安房中学校第3回卒業。

(1)倉田白羊・英子夫妻と七浦小学校学務委員小谷仲治郎(安房水産会)

洋画家倉田白羊は、上田市に移住していた、知性豊かな気品ある女性の育成のために設立したという東京女子美術学校に、

『千葉県の歴史 資料編近現代8』にある「大正自由教育の展開」の資料「東京日日新聞」(1921年6月17日)

1908年(明治41)に丸小学校で代用正7)に斎賀琴子と結婚しているが、斎賀琴子は作家であることも

安房での自由教育の時期に児童自由画教育という注目すべき動きがあった。「東京日日新聞」(1921年3月30日付)では、洋画

1938年(昭和13)は、埼玉県出身で漢学を学んできたが、1938年(昭和13)に57歳で没している。

0余人を集めて開催された千葉師範附属小学校主催の「自由教育研究会」は、手塚主事の

その後、開発社に入社し「教育時論」記者か。

1924年(大正13)に早稲田大学第一安房郡の子どものために絵画教育の振興のため、

2男として誕生。本名は重吉、4歳のころから父に漢学を学ばせられた。この倉田がなぜ安房に嫁にいらした経緯は不明である。ただ、白羊と出会ったといわ

「教育時論の主筆で早稲田文学士にして新思想家として定評のある原田実氏が登場」とある。

戦後は1946年記事があった。倉田白羊は安房郡の校の美術教員になる

1901年(明治34)、群馬県沼田中学校の器械式アワビ漁を

推察している(つつく、安房高等女学校木造校舎を愛する

この原田実(1890年(明治23)〜1975年(昭和50))は、ラシーにあって世界に

学文学部教授や早稲田

教職員に、自由画指導が、3年後に退職し、はじめた金沢屋の小谷

会)が開催されるとの

この原田実(1890年(明治23)〜1975年(昭和50))は、ラシーにあって世界に

学文学部教授や早稲田

教職員に、自由画指導が、3年後に退職し、はじめた金沢屋の小谷

会)が開催されるとの

この原田実(1890年(明治23)〜1975年(昭和50))は、ラシーにあって世界に

学文学部教授や早稲田

教職員に、自由画指導が、3年後に退職し、はじめた金沢屋の小谷

会)が開催されるとの

この原田実(1890年(明治23)〜1975年(昭和50))は、ラシーにあって世界に

学文学部教授や早稲田

教職員に、自由画指導が、3年後に退職し、はじめた金沢屋の小谷

会)が開催されるとの

この原田実(1890年(明治23)〜1975年(昭和50))は、ラシーにあって世界に

学文学部教授や早稲田

教職員に、自由画指導が、3年後に退職し、はじめた金沢屋の小谷

会)が開催されるとの

寄稿

大正期を中心に考察

=12=

館山 愛沢 伸雄

安房高等女学校にみる地域教育

(2) 倉田白羊の美術指導と小学校教員との交流

2004年(平成16)1月、佐倉市立美術館で「倉田白羊展」

が開催され、出版された図録には「自由画教育の活動」(木邨かおり学芸員)の論考で、安房郡で倉田白羊が自由画教育活動を始めた経緯が書かれている。そのなかに「大正9年の秋、地元で開催された水産共進会に小学校の図画が沢山陳列された」と聞いた白羊は、

武雄による美術教育を。しかし、その後も評価し、「白羊は郡視しつかりと安房の自由学や教師に対し、北三画教育活動に関わって原小学校の仕事に参考にして、子供たちが自然を写生することを指し、「大正10年1月からは北条小学校に月からは北条小学校に、おいて、毎週土曜日に石膏像のデッサンの稽古と懇親会を催し、素描教育の効果や必要性者であったばかりでなく、地元七浦小学校の、このような白羊の指導により、館山や那古、北条、九重、南三原、船形等の小学校の図画教育は急速に変化を遂げた。倉田白羊が洋画家としての不遇の時代に英子児童は「家庭や学校をよびに生かされ、位置づけられているかを検する」とは重要と思

然を写生することを指し、「大正10年1月からは北条小学校に月からは北条小学校に、おいて、毎週土曜日に石膏像のデッサンの稽古と懇親会を催し、素描教育の効果や必要性者であったばかりでなく、地元七浦小学校の、このような白羊の指導により、館山や那古、北条、九重、南三原、船形等の小学校の図画教育は急速に変化を遂げた。倉田白羊が洋画家としての不遇の時代に英子児童は「家庭や学校をよびに生かされ、位置づけられているかを検する」とは重要と思

このような白羊の指導により、館山や那古、北条、九重、南三原、船形等の小学校の図画教育は急速に変化を遂げた。倉田白羊が洋画家としての不遇の時代に英子児童は「家庭や学校をよびに生かされ、位置づけられているかを検する」とは重要と思

このような白羊の指導により、館山や那古、北条、九重、南三原、船形等の小学校の図画教育は急速に変化を遂げた。倉田白羊が洋画家としての不遇の時代に英子児童は「家庭や学校をよびに生かされ、位置づけられているかを検する」とは重要と思